



町内会だより

大成

第130号
令和7年1月1日
発行責任者 原 輝夫
編集責任者 中田 和彦
印刷 刷 (株)根上印刷所

大成町勢
男993人 女1,005人
計1,998人
世帯数 873世帯
(令6.12.1現在)



新春のご挨拶

大成町町内会長 原 輝夫

新年明けましておめでとーございませう。

令和7年の新春を町民の皆様方が希望に満ちた新しい年として迎えられたことお慶びいたします。

昨年を振り返れば新年早々の1月1日の夕方に正月気分を一掃するような揺れに襲われた、「能登半島地震」が発生しました。最大震度7を観測し津波警報も発令され奥能登地方を含め中能登や内灘に至るまでの多くの地域で甚大な被害をもたらし、いまだ復興の道すら定まらない状況の中、9月には台風14号から変化した温帯低気圧と活発な秋雨前線による集中豪雨により奥能登地域に豪雨災害をもたらしました。能登地方に対して一年に2度も、いまだかつて経験のない災害を受け、私も今後、被災地に対し町内会とし目を向けていけば良いか考えさせられます。今回の災害に見舞われた方々に対し心からお

見舞い申し上げ、一刻も早い復旧復興をお祈り致します。

大成町に目を向ければ地震にて建物の瓦や外壁等が崩れたり、道路が陥没して通行止めになる箇所も有り又、下水道管の埋設箇所の道路面も窪みが出るなど被害が見られました。今回は特に津波情報が発令されテレビ等にて避難の呼びかけもあり正月早々から海抜の高い所への避難される方の車列が出来、市災害対策避難施設が解放されてないこともあり混乱が生じたように感じました。大成町の公民館にも住民の方が避難され心細い一夜を過ごしていました。今回の地震災害状況を含め近年続いていきます自然災害に対し今後も町内会及び自衛消防団を含め能美市と連携を取りながら対策を行い町民皆様の安全な生活を維持して行けるよう検討し「地域コミュニティ」としての機能を強く進め

行きます。

私事になりますが、前任の川越町内会長の後を受け1月3日新年総会にて町内会会長に選任され一年間あつという間に過ぎた気がします。自分なりにどうすれば良いか町内会行事等は組長や常任の役員を経験してわかつているつもりでしたが町内会の中核での協議事項や能美市との折衝要望事項予算取りなどは経験なく右往左往しながら諸先輩の意見や会長経験者の方と相談し又町内会役員・各組組長・各種文化団体の協力を得て1年間無事終えることが出来ましたこと大変感謝いたします。長寿会や壮成会・壮年会・女性会・PTA子供会等の主催行事や、福祉委員会や体育委員会・文化委員会等の公民館行事・大成八幡神社の各行事も無事終わり、関係各位の役員の方々にはお礼申し上げます。

町内行事の中で町民参加の根上スポーツフェスティバルや大成町夏祭り・レクリエーション大会・防災訓練等に、多くの町民のかたの参加を頂き有難うございました。

昨年、3月には北陸新幹線が敦賀迄開通し能美根上駅は今までのJR北陸線からIRいしかわ線に代わりました昨年の10月14日には鉄道の日の

記念行事として能美根上駅前広場を中心にイベントが開催され多くの方が訪れにぎわっていました。今後の駅周辺の活用には何かのヒントになれば良いと思います。夏にはパリオリンピック・パラリンピックが開催され日本選手の結果に一喜一憂しました。スポーツで言えば大成町出身の平田しおりさんが佐賀2024国民スポーツ大会においてライフル射撃2種目で優勝しており、2028年のロサンゼルスオリンピックに向けて新たな一歩を歩み始めています。技能の面でも大成町在住の山本政博さんが2015年にもつくり日本大賞内閣総理大臣賞に続き、昨年現代の名工を受賞いたしました。本人の努力と精進の賜物だと感じます。お二方には今後ますますの御活躍を御祈り致します。尚、町内には各分野で表には出ないが活躍されている方もおいでになると思いますので今後とも精進していただければ幸いです。

今年乙巳(きのとみ)の年です、多くの人にとつて成長と結実の時期となる可能性が高いです。「乙」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は植物が最大限まで成長した状態を意味します。この組み合わせ

は、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆していると言われています。自分のペースを保ちながら着実に前進することで、最終的には望む結果に近づくとの事です。最後になりましたが今後とも大成町の発展の為、町内会に対し意見をいただき、大成町が安全安心な住みよい町になりますよう努力をしていきたく指導の程お願いいたします。して挨拶いたします。



大成町トピックス



大成町出身の寺西成騎さん(投手)が、プロ野球ドラフト会議でオリックスバファローズから2位指名され、新人選手入団発表の記者会見で背番号は13番に決まりました。寺西選手は、浜小3年から根上小学野球クラブで野球を始め、根上中では同校の軟式野球部に所属し、侍ジャパンU-15代表に選ばれてアジア選手権で優勝しました。星稜高では1年春からベンチ入りし、2年夏には奥川選手(現ヤクルト)らと甲子園で準優勝。日本大では令和5年春の首都大学野球リーグでMVPに輝き、侍ジャパング大寺代表に選ばれました。寺西選手が活躍できるように、町民皆様の応援やご支援をお願いいたします。

寺西成騎選手の今後の活躍に期待



大成町出身の平田しおり選手が、9月に開催されたSAGA 2024国民スポーツ大会(旧国民体育大会)において、成年女子50mライフル三姿勢で2年連続の優勝、成年女子50mライフル伏射では日本新記録で優勝、という素晴らしい成績をおさめました！さらに、11月に埼玉県で行われたライフル射撃の全日本選手権では、混合エアライフルで平田しおり・岡田直也組が優勝しました。平田選手に対する町民皆様の応援やご支援を、引き続きお願いいたします。

平田しおり選手 国体のライフル射撃で2冠、日本新記録も樹立！



大成町の山本政博さんが、卓越した技能を持つ「現代の名工(厚生労働省)」に選ばれ、11月11日の表彰式に出席しました。山本さんは、建築板金工として、木製の部材に鉛を貼り付ける伝統的な技法を有し、金沢城公園の重要文化財「三十間長屋」や鼠多門・鼠多門橋の復元などを手掛けています。平成27年には「ものづくり日本大賞」の内閣総理大臣賞を受賞し、令和5年度には石川県卓越技能者「百万石の名工」にも選ばれています。

山本政博さんが「現代の名工」に選出

一年のご挨拶



能美市議会議員
中村 純子

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より格別のご高配を賜り、改めまして心より御礼申し上げます。

大成町では昨年も「夏祭り」「秋祭り」「レクリエーション大会」「文化祭」等が例年どおり開催され、いつものように沢山の方々が集い賑いました。町内会行事は地域の人々のつながりを醸成する上でも大変有意義な事だと思えます。微力ですが、今年も皆さんと協力し取り組んでまいりたいと思えます。

昨年は元日に能登半島地震が、9月には奥能登を記録的な豪雨が襲うという、自然災害の脅威を思い知らされました。改めて日頃の備え、防災対策の重要性を再認識させられました。災害対策では自助・共助・公助の連携が必要と言われます。公助である、国、県、市では防災計画や備蓄計画の見直し、指針の改定等が進められており、また共助では、町内会、消防団、民生委員等の方々により、防災訓練や地域の見回り、要支援者の

把握や支援がなされています。そして「自助」においては、私たち自身そして家族を守るために、日頃から災害に対する危機意識とその備えに努めなければなりません。

被災地能登の復旧・復興に至るまでには、まだまだ困難な状況が続いています。1日でも早く穏やかな日常が訪れることを願いつつ、私も自分なりの形で支援を行っていききたいと思っています。

さて、以前から「能美根上駅の東口駐車場が満車のため、無断駐車があり困る」とか「電車から降りても駅が寂しい」との声をお聞きしており、市に対して要望を行うとともに本会議でも取り上げてまいりました。この結果、いよいよ市は、満車対策のため駐車場の拡張を行い、また、駅員室をI-Rいしかわかから購入し、無人の状況を解消することを決めました。駐車場が完備され、駅舎内の利用が可能となれば、駅周辺の賑わいにもつながるのではないかと大いに期待しているところです。

これからも皆さんの声を力に、地域の課題に取り組んでいきたいと思っています。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻をいただければ幸いです。

結びに、大成町の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

一年を振り返って

大成町長寿連合会会長
前多 庄治

この原稿を作成している段階(11月)では、昨年同様すべての行事を終えたわけではありませんが、今年を振り返りますと、独自行事としては、南さんのお世話で継続している毎月開催の映画親善会や健康マージャンサロンも順調にメンバーが増えています。7月に開催した2回目の健康麻雀大会は昨年より一卓増えました。10月開催の敬老会を兼ねた秋の保養会は30名の参加者で富山の国宝勝興寺市場でのカニの昼セリ、錫メーカー能作の見学にハラハラドキドキの11橋めぐり遊覧船(今後遊覧船は熟慮)と、何とか無事に楽しく帰宅することが出来ました。

関連行事として、町内会、老人会根上支部、市老連の行事も沢山ありましたが、役員、会員の協力のお陰で、参加者も増加傾向にあり本当に有難うございました。しかし、まだ12月に大成町が当番の根上講の開催を控えています。無事に終了していることを願うばかりです。

また、高齢者の為に、毎月いきいきサロン、さくらカフェ、のみ活などを開催してくれている民生児童委員、福祉推進員、ボランティアの方々には、誠にひと時を提供していただき本

当に有難うございます。今後ともよろしくお願い致します。最後に、この一年間予定した行事を滞りなく終えることが出来たのは、ひとえに会員は勿論、地区委員、執行部の皆様のご指導ご協力の賜物と感謝すると同時に、皆様のご多幸を心からお祈り致します。



秋の敬老会(保養会)

一年を振り返って

大成町壮成会会長
森 清喜

初めての会長ということで緊張しておりましたが、早いものが経とうとしています。おかげさまで、皆様のお力添えもあり、最後まで職務を全うすることができました。これもひとえに会員をはじめ役員の皆様の多

大なるご支援、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。当会でも予定していた行事、事業をすべて実施することができました。

会長という役目をいただき、今までは違う責任感を感じた一年であり、また人と助け合う大切さを痛感した一年でもありました。壮成会に関わっていたいただいたすべての方へ、ありがとうございます。そして、何かと力不足、経験不足など多々ありましたことを、お詫び申し上げますとともに、活動を支えていただきました会員、役員の皆様には大変お世話になりましたことを深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

最後に、新役員のもと、新たな活動が始まります。会員の皆様には、今後も変わらぬご協力とご参加をお願いし、活発なる壮成会であって欲しいと祈念申し上げます。



一年を振り返って

大成町壮年会会長 森 信太郎

令和6年度大成町壮年会長に選ばれた時は、自分で大丈夫だろうかと不安な気持ちでいっぱいでしたが、いざ始まってみると、色々な行事が盛りだくさんあり、いい経験をさせて頂きました。

その中で年配の方から若い世代まで、前も後ろも分からなくとも色々な方面から支えて頂き、一年間無事にここまで来られた事に心から感謝申し上げます。

町民の皆様には、これからも当会の活動にご理解・ご協力をお願いしたいと思っております。ありがとうございます。



一年を振り返って

大成町女性会会長 渡辺さえ子

長いようで短かった一年が終わろうとしています。年初は地震の爪痕があちこちに散見される中、しばらくの間スマホから流れる地震速報の音にびくびくしながら過ごしたことを思い出します。

今年では果たして平穏な活動ができるのかと危ぶみながらもの出船でしたが、幸運なことにその後大きな災害もなく、予定の活動を粛々と行うことができました。若木教室、夏まつりやレクリエーション大会のお手伝い、お正月花アレンジメントなど、盛り沢山で目まぐるしく忙しい思いをしましたが、ひとつひとつを思い返すと、あれこれと楽しい思い出と共にそこに参加していた方々の笑顔がたくさん浮かんできます。

女性会の活動自体はそれほど回数が多いわけではなく、時間も微々たるものです。とはいえ日頃忙しい主婦の方々のお手間とお時間を頂戴しての活動ですし、だからこそそこに何か良い成果があればいいなと思っております。「なんか楽しかった」「〇〇について興味があった」程度でもかまわないのです。少しでも参加された皆様がそう思ってくださったなら嬉しいです。

一年を振り返って

大成町PTA会長 山本 卓也

最後になりましたが今年一年活動にご協力くださった役員の皆様、活動にご参加くださった会員の皆様や町内の方々、深く御礼申し上げます。いろんな方が不慣れで至らない自分を支えてくださいました。心より感謝しております。今後ともどうぞ女性会をよろしくお願いたします。



一年を振り返って

大成町PTA会長 山本 卓也

令和6年度の大成町PTA会長となり、あつという間に一年が過ぎるように思えます。これまでのイベントや行事が無事終えることが出来たのは、大成町PTA役員をはじめ、PTA会員の保護者の皆様、町内会の方々の助けや支えが

一年を振り返って

大成町自衛消防団団長 大室 誠二

あつてこそだと、感謝の気持ちで一杯です。日頃のご指導やご協力に、お礼を申し上げます。

振り返ると、春のスポーツフェスティバルから始まり、夏はラジオ体操、七夕祭り、大成町夏祭りなどイベントが目白押し。秋に入ると、秋祭りの子供獅子に全力で取り組み、レクリエーション・合宿では素敵な工作づくりやビンゴ大会などで楽しい時間を過ごしました。イベントや行事を通じて、子どもたちの成長を間近で見ることができ、「地域で子どもたちを見守る」ことの意味を実感できた一年でした。

最後になりますが、町民の皆様やPTA会員の皆様のご協力のもと、一年を無事終えることが出来ました事、感謝を申し上げます。

一年を振り返って

大成町自衛消防団団長 大室 誠二

今年消防団長を務めさせてもらった27組の大家です。

今年一年を振り返って、いろいろな経験をさせて頂きました。

1月1日の能登半島地震で改めて地震の怖さを知り、消防活動の大切さを考えさせられました。

消防の活動としては、能美

一年を振り返って

市合同訓練大会で3位という素晴らしい結果でした。

選手、サポートしてくださった団員皆様のおかげで勝ち取った賞だと思えます。町内会行事にも色々とお参加でき、本当にありがとうございます。

最後になりますが、これからも大成町民の方々が安心、安全に過ごせるように、消防の活動をさせていただきますので、これからも大成町自衛消防団を宜しくお願いします。

今までの歴代の団長の背中を見ながら勉強してきましたが、まだまだ歴代の団長に届きませんでした。まだまだ勉強不足でしたが、今年経験した事を生かしていきたいです。本当に一年間ありがとうございました。



令和6年度下半期 大成町内会の年間行事アルバム





大成八幡さん 大成八幡神社奉賛会

神具殿完成

平成二十六年から今年までの初老・還暦の皆様からの寄進により、神具殿が愈々竣工し、去る九月八日には竣工祭を挙げる事ができました。ご寄進をいただいた皆様、本当にありがとうございました。



奉納

中村伸一様 百万円
※喜寿祝いの寄進として
ご寄進いただきましたありがとうございます。神社の環境整備など、大切に使用させていただきます。

拝殿階段に手すり設置

階段の昇り降りに不安のある氏子の皆さんが拝殿に上がりやすいよう、手すりを設けました。どうぞご活用いただき、お参りください。

神社近況

秋季例大祭

九月十五日(日)、秋季例大祭が営まれ、今年は十四日土曜日限りでしたが、青年獅子舞も行われました。町内には囃子や掛け声が響き渡り、賑やかななか、一連の関連行事が行われました。



七五三詣り

十一月七日(木)、大成保育園の年長組が神社を訪れ、これまでの成長に感謝し、これからの健やかな成長と守護を願い、お祓い祈願いたしました。



新任巫女

令和七年度の新任巫女さん四名は保護者の方々と一緒に十月六日(日)、安宅住吉神社を訪問参拝し、宮司さんより巫女の心構え等についてお話をいただきました。新巫女さん達は、現在、神楽舞の練習に励んでおり、令和七年元旦祭より奉仕いたします。

大しめ縄作り

十一月十七日(日)、来年初老・還暦を迎える方々と奉賛会・総代により、八月に刈り取った新わらを使って大しめ縄一本と手水舎等に掛ける小しめ縄八本を作りました。十二月二十二日(日)に新しいしめ縄に取り替え、新年を迎える準備が整いました。



年末年始の諸行事

年越しの大祓い祭

十二月二十二日(日)
午後四時より
一年間の罪穢れを祓い、新しい年を迎えました。

斎火祭

十二月三十一日(火)
午後二時～四時
お祓いの後、古い神棚やお札・しめ飾り等を燃やします。

元旦祭

一月一日(水・祝)
午前〇時～二時までお祓い
(二時より六時まで休憩)
六時～正午までお祓い

新年総会

(六時から三十分ごとにお祓いいたします。)
ご家族お揃いで初詣され
新しい年をお迎えください。
一月三日(金) 午後
町内会総会後開催



文芸

短歌

宝達喜久枝

見渡せど人まばらなる田植どき
昔思はるる結のにぎはひ

ジェット機の音に法話のかき消さる
人ら耐へる常と言くども

ガラス戸を透かし緑のあいの風
あければ耳をつんざく轟音

さざ波にそよぐ早苗田黄をふくむ
麦穂出そろふ季の確かさ

災天を仰ぎてひと雨降るを乞ふ
豪雨に苦しむ人ら思いつ



新春の町内会行事

◆ 出初式

1月3日(金) 午前8時30分
大成町公民館

◆ 大成町内会総会

1月3日(金) 午後1時30分
大成町公民館

◆ 左義長

1月12日(日) 午前9時
大成八幡神社

令和六年度 ◆ 大成町書初め大会

1月11日(土)
午前10時～12時
大成町公民館

講師 田中 克明先生
参加者 町内一般者・高校生
および 小・中学生

(書道用具一式 持参)

手本の内容 「雨過春帰」
読み 雨過ぎ春帰る
意味 雨が降って、
春が訪れる。

春雨過 書 帰

謹んでおくやみ 申し上げます

お名前	享年
森 榮子	100歳
大島 賢龍	87歳
打田 光枝	98歳
今村 正信	87歳
本多 泰志	73歳
左成 洋子	81歳
池田 忍	81歳
春木美智子	92歳
澤田きよ子	97歳
打田 孝子	74歳
中川 正博	63歳
北本 和子	96歳

(令和6年6月1日～
令和6年12月5日)



編集後記

昭和31年(1956)1月1日に、当時の野・重住・印内・濁池・高坂飛地・浜開発飛地の集落が、合併して「大成」となりました。1年後の令和8年(2026)1月1日には、大成町ができて70年目を迎えます。

大成町の人口は、増加傾向が続いており、令和7年には2千人を超える見込みです。さらに、能美根上駅では、10月にマルシェが開催されるなど、定住人口・交流人口の増加により地域が活性化しているように感じます。

町民みなさまの協力・参加により、大成町内会活動のさらなる活発化を期待しています。

最後に、本報を発行するにあたり、原稿作成にご協力いただいた皆様方に、御礼申し上げます。

(常任評議員文化担当)